

令和六年四月二十三日 信者心の基勉強会 家庭編

神 示

人間ひとは 家庭で生まれ

「心の道」に因を残して 次の人生を待つ

良き因を残せた人間ものは 次の人生に運命の階級を上げる

運命こころ・実体で生きる 人生の宿命すがたに添って 時代は流れる

信者に申す

家庭の価値を知るべし

人生は 夢かなえるために

神が一人一人に与えた有限の時代とき

「人生の真理」を知らぬ人々ひとは 人生に迷い 苦しむ

なれど 人生の真実は

「運命」に導かれ 生きがい味わう姿にある

家族で「教え」を学び 「人生の真理」に添って日々にちにち歩めば

人間ひとは必ず 夢かなう人生を歩み抜ける

かなわぬ因は 「道」欠く心にあると気付くべし

家庭は 人間が生まれ 家族と共に時代ときを過ごし

送り 送るための大切な環境と悟るべし

家庭は 家族が「教え」に生きること

良き因を「心の道」に残す時代ときを生む